

# 未来への協働

2022年4月27日(水)  
第340号

発行所 未来への協働  
ホームページ  
https://kyodomirai.org  
〒577-0023  
大阪府東大阪市荒本2丁目14-5  
電話/FAX  
(06) 4306-3512  
郵便振替  
00940-8-213061  
Eメール  
mirai\_newsroom@yahoo.co.jp  
●発行人 山本 康

●第2・4水曜日発行  
●200円(本体182円)  
●定期購読 購読料(送料別)  
1月 400円(送料188円)  
半年 2,400円(送料1,128円)  
1年 4,800円(送料2,256円)

## 今号の主な内容

- 2面 安保法制下の9条、自衛隊 高作正博さん
- 3面 食と農が喫緊の課題 藤原辰史さん
- 4面 資本の暴走と国家の機能不全
- 5面 原発が争点 新潟知事選
- 6面 投稿 ロシア人は戦争を望むか

## 紙面へのご意見、ご感想を

上記発行所までお寄せください。FAXでも送れます(電話番号と同じ)。詩、短歌、川柳、写真なども募集しています。

## 扇状地

1968年8月20日、ソ連を主力とするワルシャワ条約機構軍50万はチェコスロバキアに侵攻した。「プラハの春」を圧殺するためであった

## ウクライナ反戦

# 核の威嚇やめよ

## 原爆ドーム前に若者たちの声



原爆ドーム前の集会で発言するカクワカ広島共同代表の田中美穂さん(4月10日、広島市)

「ロシアのウクライナ侵攻反対」「核兵器の使用や威嚇をやめよ」。広島市の原爆ドーム前でカクワカ広島(核政策を知りたい広島若者有権者の会)が呼びかけて集会が開かれた。750人が集まった(4月10日)。

長崎に原爆が投下された11時2分に1分間の黙祷。カクワカ広島共同代表の田中美穂さんが「いま立っているこの場所から、原爆で亡くなった多くの人びとの怒りや無念、悲しみを感じずにはいられない」「広島市民が、ここから戦争・核兵器に反対の声をあげる。それは世界に大きなインパクトになる。戦争で解決できることは何もない。核兵器の使用も許さず許さない」と訴えた。「広島・長崎の被爆者



米核実験に抗議して、原爆慰霊碑前で座り込み(4月15日、広島市)



「ロシア軍は撤退を!」神戸市内をデモ(4月9日)

4月9日、神戸市内でウクライナ侵攻抗議集会とデモが行なわれた(呼びかけ「市民デモHYOGO」)。120人が参加し、「即時停戦を求め、申し入れ」をロシア大使館に送付した。「戦争反対」「侵攻やめよ」などをコールし、週末で賑わう三宮、元町を歩いた。5月7日、第2波デモを予定。「ロシア軍は撤退を」の声を大きく。

## 米核実験に抗議

12日 広島

アメリカが昨年6月と9月、ネバダ州実験場で核爆発をとまなわない臨界核実験をしていたことがわかった。核兵器廃絶広島平和連絡会議(広島県被団協など12団体)は4月13日、原爆慰霊碑前に45人が座り込み抗議した。参加者は、臨界前核実験に抗議する横断幕を掲げて座り込んだ後、原爆犠牲者を追悼して黙

アメリカが昨年6月と9月、ネバダ州実験場で核爆発をとまなわない臨界核実験をしていたことがわかった。核兵器廃絶広島平和連絡会議(広島県被団協など12団体)は4月13日、原爆慰霊碑前に45人が座り込み抗議した。参加者は、臨界前核実験に抗議する横断幕を掲げて座り込んだ後、原爆犠牲者を追悼して黙

祈した。賛牧智之・広島県被団協理事長は、「米国の影で核実験をしていることを口実に、ロシアがウクライナで核兵器を使ってもいいと言えは大変なことになる。核は廃絶しなさい」と危機感をあらわにした。座り込みとともに、バイデン大統領あて抗議文をアメリカ駐日大使館に送った。

▼チェコ首脳部は緊急事態を発して軍隊を兵舎に押しとどめた。秘密の防衛ラジオ網は、非暴力的な抵抗運動を呼びかけ、8カ月間にわたってソ連の完全支配を寄せ付けなかった▼敗北したのは、チェコ首脳部が降伏したことによるものであって、抵抗運動が敗北したわけではなかった。もし、チェコ軍が軍事的に応戦していれば、膨大な犠牲者を出したであろう。そう説くのはアメリカの政治学者ジョン・シャープだ▼「非暴力のマキャヴェリ」という異名を持つ彼は「抑圧と専制政治を打倒し、侵略を抑止・撃退する潜在的力が量に内在する」という。それは軍事力ではない。「非暴力闘争」のことである。その有効性を示した例が68、69年のチェコスロバキアの闘いだったのだ▼ウクライナの戦争が泥沼化するなかで、「非暴力の優位性」を考えてみたい。(露)

# ウクライナ侵攻と改憲論

## 安法制下の9条自衛隊

(下)

高作正博さん(関西大 教授)の憲法勉強会から。日本を巡る状況はもちろ

「ロシアのウクライナ侵攻と、日本の改憲論への動き」。前号に続き、要旨を紹介する。(竹田)

政府の憲法解釈、見解は「自国を守るための必要最小限度の自衛力保有」を可能としている。

「自国を」は、安法制により内容が変化した。核兵器保有も、「必要最小限度の範囲で可能」(政

策レベルで保有しない)とする。敵基地攻撃能力の保有も、同じ見解である。動き出してからではなく、いまから反対運動を再構



刺激し、緊張関係が高まる。外交こそ政治の仕事であり、軍拡には慎重であるべき。核兵器保有論は、対米関係にも影響する。アメリカは日本の対米不信と受けとるだろう。

「米の核の傘に代わる兵力」とは、核も含む膨大な軍備を持つこととすることを意味する。莫大な費用となり大きな疑問であり、現実的でもない。

「議論はするべき」の意見もあるが、そのような議論が何をもたらすか。憲法改正論も含め、とても「筋がいい議論、現実的議論」とは言えない。

ウクライナ情勢を受けた改憲議論があるとしても、浮き足立って行なうべきではない。わかり易さに頼らない

民主主義への挑戦と変わったロシアの行動が、言う人たちがいるが、自衛隊は変質しており、それが憲法に入ってくる

問題が起きるのであれば、もう一度、民主主義の再生を追求しなければ。そのためには「ロシアの軍事侵攻に反対、誰の武力行使にも反対」を貫く。「人道的な介入」も、

敵基地・核保有・核共有の軍事侵攻に反対、誰の武力行使にも反対」を貫く。「人道的な介入」も、

共有が問題となる。それは確実に周辺諸国を強く

4月6日夕、戦争あかネットワークの松岡さんロックアクションは、改憲の動きが加速している

「憲法審査会の幹事会は今まで自公だったが、衆議院選挙後は維新の会と国民民主党が幹事会入り

「戦争や自然災害を利用して、日本の戦争国家化を図る動きがある。警察法改悪や経済安法という産業の軍事化が進められようとしている

一方ロシアは、14の国と接する国境線は2万キロにおよぶ。人口減少が続いており、総兵力は90万人。陸軍はたったの33万人で戦車は旧式である

「3選禁止」の条項は変えずに、「す

ろ、ロシアを軍事大国とし書きを付けることで、

「ウクライナは教育水準や技術水準が高く、軍事力の水準も高い。2014年のマイダン革命以来、政府内部に極右主義的な勢力が浸透して

おり、彼らはウクライナ東部の都市マリウポリなどを拠点としている。ゼレンスキー政権は危険な側面を持っており、ウクライナを全面的に支持することはできない。

オンライン国会ができるかどうかを議論して取りまどめること。これは越権行為だ。また、コロナを利用した緊急事態条項創設の動き。これがいつたん作られると拡大運用

「憲法審査会の幹事会は今まで自公だったが、衆議院選挙後は維新の会と国民民主党が幹事会入り

「戦争や自然災害を利用して、日本の戦争国家化を図る動きがある。警察法改悪や経済安法という産業の軍事化が進められようとしている

一方ロシアは、14の国と接する国境線は2万キロにおよぶ。人口減少が続いており、総兵力は90万人。陸軍はたったの33万人で戦車は旧式である

「3選禁止」の条項は変えずに、「す

ろ、ロシアを軍事大国とし書きを付けることで、

「ウクライナは教育水準や技術水準が高く、軍事力の水準も高い。2014年のマイダン革命以来、政府内部に極右主義的な勢力が浸透して

おり、彼らはウクライナ東部の都市マリウポリなどを拠点としている。ゼレンスキー政権は危険な側面を持っており、ウクライナを全面的に支持することはできない。

「戦争や自然災害を利用して、日本の戦争国家化を図る動きがある。警察法改悪や経済安法という産業の軍事化が進められようとしている

### ウクライナ戦争を利用 改憲・軍事化に危機感

「戦争や自然災害を利用して、日本の戦争国家化を図る動きがある。警察法改悪や経済安法という産業の軍事化が進められようとしている。さらには核保有や敵基地攻撃にまで議論が及んでいる。南西諸島の自衛隊基地は米軍も利用する」。とめよう改憲！大阪

### 9条を変えてはならない

#### 平和を愛する民衆の連携を

##### プーチンの憲法改正

2020年プーチン大統領は憲法を改正した。メディアを利用し、「みんなの手で憲法を変えましょう」「みんなが参

共有、原発再稼働を提言している。維新支持者は核共有は受け入れられるのか。この後、関電の原発マ

# 食と農が喫緊の課題

## 京大人文研准教授 藤原辰史さんが講演



4月10日大阪で三里塚 対のことを言っている。 業・農村を位置づけな 関西実行委員会主催の学 まったくでたらめだ。農 地を守ることに正しさに 習講演会「食と農業の今 確信を持って、気候変動 をとらえるべきであり、 ー食料自給率37%から見 阻止を訴えていく」と話 した。

講師は京都大学人文科学 他に部落解放同盟全国 研究所准教授の藤原辰史 連合会の滝岡さん、全日 さん(写真下)。三里塚 本建設運輸連帯労組関西 芝山連合空港反対同盟の 生コン支部の西山さん 萩原富夫さんをはじめ60 人が参加した。

萩原さんはあいさつ 発を考える会の木原さん で、「成田空港は機能強 の挨拶があった。 藤原さんは、農業史・ 化で発着回数を倍にする 環境史を専門とし、ナチ ス・ドイツを研究する。 環境史を専門とし、ナチ ス・ドイツを研究する。 講演では、ナチスと対決 とまで言っていて農村を認め するマルクス主義者が農 村に残っている。壊を破壊した環境破壊。

「韓国の原爆被害者を救済 する市民の会」結成50周年記 念集会が広島市で開かれた (4月17日、まちづくり市民 交流プラザ)。元広島市長の 平岡敬さん(94)が記念講演 を行なった。平岡さんは、韓 国人・朝鮮人被害者問題の略 年表を示しながら、自身の中 国新聞記者時代から市長時代 を含め、会の運動の歴史とか かわりを話した。



## 被害と加害の歴史 学びたい 長崎の高校生平和大使らが

救済する会会長の市場淳子 さんが基調報告。続いて在韓 被爆者問題市民会議の小田川 した。

ナチスを支持した農村 (メッセージ)、若狭の原 う常軌を逸した個人に よって引き起こされたの ではない。支持者の分析 をすると都市ではなく農 村だった。農民が主人公 ではない。1930年代アメリカの ニューディール政策は土 壤を破壊した環境破壊。

### 「緑の革命」

20世紀の歴史は、人間 と土、空気など環境か ら見ないと分からない。

た外国差別なども取り込 み支持を得て、国民がつ った党がナチス。ナチ スは嫌いだ、これが食 物と農業の歴史から学ん だことである。

都市中心の農村対策 補助金、道路、原発な ど、都市中心の農村対策 に、1960年代から問 題になっていた。

全世界の食料の量は足 りているが、飢餓がある のは一極集中のフードシ ステムがあるから。日本 て有機農業にすると農家

ロックフェラー では食料自給率はカロ が食えない。 やフードは品 リーベスでは37%、空 種改良と化学肥 港や港が閉ざされると数 料と農業を「援 日でギブアップだと農水 助」というパッ 省が推測している。

「緑の革命」を 「子ども食堂」は福祉 の崩壊の現われで、高齢 世界で行ってき 者とのコミュニティの場 に入ると抜け出 にもなっているが、「食」 がボランティアではいけ ない。

新基地はいらない 辺野古行動神戸 4月2日 神戸三宮・ マルイ前「辺野古の海に 基地をつくらせない神戸 行動」。快晴で少し肌寒 しい。人通りは多かった。 参加者18人、署名数16 筆、チラシ配布は200

4月9日 快晴、少し 暑い。若い人をはじめ人 通りは多い。参加者22 人、署名25筆、チラシ配 布200枚超(写真上)。

4月16日 参加者15 人、署名15筆、チラシ配 布130枚。風が強くと大 変だった。ロシアのウク ライナ侵攻に反対、辺野 古に新基地は要らないな どをアピールした。(庄)



周辺の集落は爆弾を枕に 寝るといような生活を 強いられている。 ウクライナの戦争でロ シアを中国に、ウクライ 戦争反対の声をあげ、行 動が必要だ。

## 軍事要塞化する宮古島 弾薬庫と隣合わせの日常

市民運動の学習会で、 ミサイル基地いらない宮 古島住民連絡会の清水早 子さんが「軍事要塞化の 進行する宮古島」につい てオンラインで報告した (4月2日、神戸市内)。

目と鼻の先に基地が 宮古島の野原集落や保 良集落は目と鼻の先に基 地がある。事故が起きれ ば、多くの犠牲者が出る ことは明らか。2017 年からは、ニューズや ドローンの映像などを交 え、基地の様子、弾薬庫 反対の宮古島の運動現 場、自衛隊基地への監視 と抗議行動などが日常的 に行なわれていると説明

基地建設の監視と抗議 を毎日続けてきた。今、 基地の稼働と訓練が行な われている。島々が共同 できる取り組みも考え ていく。離島の住民は、 切りの捨てられているとい う思いが強い。全国はも ちろん、沖縄のメディア も離島の扱いは小さい。 抗議行動している島

イベント紹介 5月15日(日) 講演集会とデモ 軍事要塞化と闘う琉球弧の人びと ー宮古島の自衛隊ミサイル基地反対運動 午後1時半開場 午後2時開会 集会后デモ ●PLP会館5階大会議室 講演・清水早子さん

「家族農業年」のキャン ペーンをしている。世界 に先駆けた家族農業だ。 食物は人をなごませ る、リッチにする。人 は相対して食べること で、人間関係を作り上げ た。低賃金と食の問題に ついては、食費を労働者 のコミュニティベースか ら考えるべきだ。コミュ ニティと信頼、産直など つながる農業、また障が い者とともに農業をする 「農福連携」も取り組ま れている。

宮古島からいつでもミサ いる。とりわけ、弾薬庫

「家族農業年」のキャン ペーンをしている。世界 に先駆けた家族農業だ。 食物は人をなごませ る、リッチにする。人 は相対して食べること で、人間関係を作り上げ た。低賃金と食の問題に ついては、食費を労働者 のコミュニティベースか ら考えるべきだ。コミュ ニティと信頼、産直など つながる農業、また障が い者とともに農業をする 「農福連携」も取り組ま れている。

宮古島からいつでもミサ いる。とりわけ、弾薬庫

宮古島からいつでもミサ いる。とりわけ、弾薬庫

### 維新問題と左翼の課題 (第2回) 請戸耕市

## 資本の暴走と国家の機能不全

第1回では、グローバル化の特徴を①労働のグローバルな取捨選択、②金融の高利化、③グローバル覇権の拡大の3点で見た。今回は、グローバル化の本質的な意味だ。事態が根本的な次元なので、その把握も原理的にならざるを得ない。ごく簡潔に言えば、「資本の私的性格が、社会的性格から乖離して暴走している」。どういふことか？

#### 資本とは・国家とは

資本とは、人間労働の客体的諸条件(社会的自然、生産諸手段、社会的協働性、生産諸能力など)が、人間にたいして対立的に自立化し主体化したもの。その資本が、価値を増殖するという「私的動機」で運動し、その運動(市場における交換と競争)を通じて「労働の社会的連関」を媒介し、間接的に社会的な便益をも実現する。あくまでも「私的」だが、媒介的に「社会的」でもある。だから、資本(主として「私的性格」とは、「私的性格」が提起されてくるが、しかし、それにはたいして、国家は、あくまでも社会的なもの(工場法に始まり、究極的には社会主義)と社会的性格の矛盾の統一といえる。故に、資本主義社会は、絶えず「私的」と「社会的」の矛盾に苛まれ、そのもって擬制的に統合する。しかし、矛盾は絶えず亢進していくので、国家は、さらに公共的な諸制度を拡張することで対応せざるを得ない。

#### 近代の枠組みの破綻

ところが、前回見たように、グローバル化した資本の運動は、もはや、媒介的にも「社会的」ではなく、社会と自然にたいする破壊者でしかない。まさに、資本の私的性格が、その社会的性格から乖離し暴走している。その代表される政治(の台頭)である。二つは、グローバル化とグローバル覇権拡大にたいする逆流・対抗である。米軍アフガン撤退、中国の覇権的対抗、そしてロシアによるウクライナ侵略戦争。この戦争は、資本のグローバル化とアメリカのグローバル覇権拡大(とりわけNATO拡大)と、その攻勢によって国家の危機を深めるロシアの覇権的対抗との衝突であり、「グローバル化の破綻の大戦争への転化」である。そのために破壊と虐殺が横行されている。さらに三つは、グローバル化による地球環境破壊、新型感染症拡大である。だが、四つは、資本のグローバル化によって労働市場にも扱らない、本来の(社会主義)として意識化され・実践される局面でもある。グローバル化の破綻の戦争への転化にたいして、「軍事同盟や「核共有」で対応するのは悪無限でしかない。国家という枠組みへの固執こそが戦争の元凶だ。アソシエーションを土台に、機能不全の国家を超えてグローバルな民衆の大連合を形成し、その下で、グローバルな公共性を制御することだ。

#### 危機とアソシエーション

今や世界は20世紀の経験を超える危機に逢着している。一つは、グローバル化と、国民国家の機能不全にたいして、ナショナリズム(国家の危機に際して、国家に固執し、国家的な統合強化と対外的な覇権拡大を追求する政治)や、ポピュリズム(既成政党や左翼や労働組合に代表されなかった普通の人びとの不満・不安が、権威主義的な人格によっ

## 新たな弾圧の動きに警戒 滋賀で関生支援の集会



副委員長が弾圧の経緯を説明した。支援団体からは、関西合同労組、なまユニオン、若狭の原発を考える会、大阪全労協が発言した。

こうした動きから新たな弾圧が警戒されるなか、4月10日、警察・検察は労働組合つづしをすな！・4・10滋賀集会所が、大津湖岸なぎさ公園であった(参加120人、写真上)。主催は労働組

憲法28条や労働組合法を無視した関生弾圧。今年に入って、滋賀県警がオウミアサノの争議に不当な恫喝介入をしていたことや、大津地検の検事が取り調べで組合脱退勧奨を執拗に行っていたことが明らかになった。

以上、グローバル化について見てきたが、現在は、このような歴史的な大局にある。その中で、まさに大阪問題・維新問題が焦点になっている。次回、その問題に入る。(つづく)

## 和田会長は解決の責任を取れ

### サンケン電気は抗議行動

「会社解散・全員解雇」とたたかう韓国サンケン労働組合に連帯し、サンケン電気大阪支店にたいする抗議行動が、4月13日取り組まれた(写真上)。初夏を思わせるような暑さの中、20人以上が参加。6月株式会社でサンケン電気の和田節会長の意志を示した。

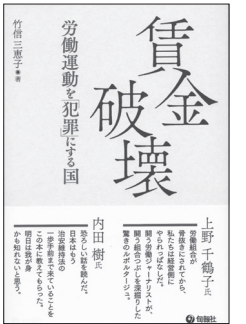


竹信三恵子著

# 賃金破壊

労働運動を「犯罪」にする国

(旬報社2012年刊 1650円税込)



## 分断乗り越え団結

賃金など労働条件をよりよくするため活動をしてきた労働組合を潰すという、関西生コン弾圧の本質を鋭く深く突く著作です。

## 関西生コン弾圧の本質

著者はジャーナリストであり、現場に密着しています。ミキサー車(生コン輸送車)にも実際に乗り、運転手の生の声を聞き、ストライキの現場に行き、美談しながら書いています。組合側の主張だけではなく、経営側の見解も聞くために単身生コン経営者団体にも乗り込んで取材しています。体化です。連合に加盟す

# 片桐なおみさんの勝利を

## 新潟県知事選挙 「原発」が争点に

### 「原発」で決意

5月29日投票の新潟県知事選に、反原発市民団体「新潟の新しい未来を考える会」会長の片桐なおみさん(72歳)が立候補を表明した。世界最大の東電・柏崎刈羽原発の再稼働問題に、あいま



いな立場をとり続ける(つまり容認しかねない)花角現知事にたいし、「反原発」を真正面に掲げての挑戦である。片桐さんは、県内の住宅建築メーカーの副社長で、県経済同友会副代表など県経済界の「重鎮」という立場にあるが、住

民のたたかいで白紙撤回させた原発建設問題について、何としても原発をなくさねばと厳しかったか

来一貫して反原発をつらぬいてきた人だ。2期目を狙う現知事側は、自、公、国民十連合という「強固」な陣形。一方、野党は候補を擁立できず、無投票になりそうな情勢だった。しかし、片桐さんは、ロシアのウクライナ侵攻―原発が標的になったという現実を目の当たりにして、何としても原発をなくさねばと厳しかったか

の経営者と手を組む、大手ゼネコンやセメントメーカー資本から金を引っ張り出して、中小零細企業で働く労働者の賃金を上げてきました。それがゼネコンやセメントメーカー資本は絶対に許せなかったのです。警察・検察・ゼネコン・大手セメント資本などが一体になって、国家意思として関西生コン支部に襲いかかってきました。ヘイト集団やネットを使って関西生コン支部を「怖い組合」「暴力集団」というイメージを世間に植え付けました。警察・組織犯罪対策課が

では700人が集会とデモ。今年早々1月1日に400人が大阪府警前(現JR)がやっておくが交通機関を使うたびに不都合を感じる事が多々あります。まず、車いす用の幅の広い自動改札。絶対とは吊革も持たずドアの手すりにもすがれないので、スマホの連中に本当に困りました。車

## 声

### 「すいません」

### 使ってしまう悲しさよ

兵庫 こじまみちお

時代は流れ、06年に公共施設などを障害者・高齢者が利用しやすくするために、「ハートビ」が制定されました。ていきます。駅にもエレベーター、エスケーター、多目的トイレの設置がかなりすすんでいます。一方、人減らして駅員がいらない駅も増えました。ぼくの使う駅は私鉄ですが無人駅で、車いす用の渡し板を主要駅から持ってきて貰わないでいいです。私も、

電車に乗降口のドア。スマホをしながら車いすに気がつかないで乗るのをふさぐやつ。こういうやつにも「すいません。空けてもらえませんか」と言ってしまう。以前、杖を使っていた時は吊革も持たずドアの手すりにもすがれないので、スマホの連中に本当に困りました。車

## 三里塚の産直野菜

冬の寒風で乾燥させて作った切干大根が入りま



三里塚「産直野菜」は有機無農薬です。毎週・隔週、「お試しセット」もあります。

(お問い合わせ) TEL/0799-72-5242 E-mail/ kanjitsu\_mail@yahoo.co.jp

でシャカシャカ豪快に干切りにし、網を張った手作り木枠に並べ乾燥させると真っ白の大根がめ色に。水に1〜2時間浸し戻すと、カサが何倍にも。よく洗って絞

# 憤懣に耐えない

トガシさんの「沖縄便り」③

このところ、沖縄のコです。これを国会の審議にかけてもらおうと、1971年11月17日、東京に向かいました。



さらには辺野古新基地建設、島々への自衛隊基地建設、ミサイル持ち込みなど、平穏で平和な沖縄像とかけ離れたものにさ 1972年の日米返還協定の調印式に欠席した屋良主席は、日記にこう

「屋良建議書は実現されたのか」です。「屋良建議書」とは、琉球政府主席であった屋良朝苗が、本土復帰に際し、県民の要望や将来あるべき沖縄の姿などをまとめたもの

「涙がにじんだ事は事実。遂に来るべき日が来た。しかし、その内容に差し出し、さささと「独立」した日本本土政府の責任感ほどのようなもの

「屋良建議書は実現されたのか」です。「屋良建議書」とは、琉球政府主席であった屋良朝苗が、本土復帰に際し、県民の要望や将来あるべき沖縄の姿などをまとめたもの

「涙がにじんだ事は事実。遂に来るべき日が来た。しかし、その内容に差し出し、さささと「独立」した日本本土政府の責任感ほどのようなもの

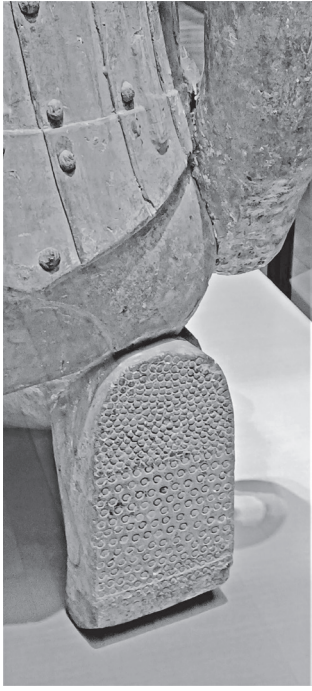
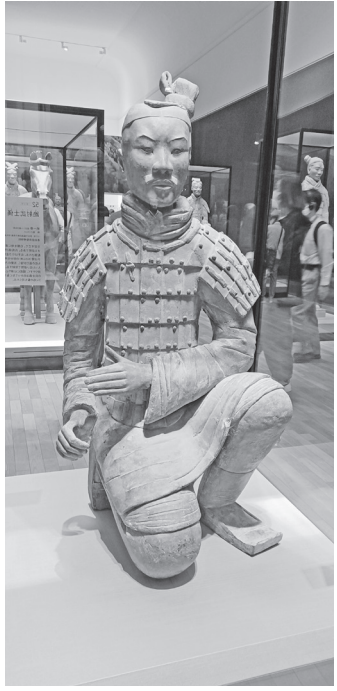
「屋良建議書は実現されたのか」です。「屋良建議書」とは、琉球政府主席であった屋良朝苗が、本土復帰に際し、県民の要望や将来あるべき沖縄の姿などをまとめたもの

「涙がにじんだ事は事実。遂に来るべき日が来た。しかし、その内容に差し出し、さささと「独立」した日本本土政府の責任感ほどのようなもの

「屋良建議書は実現されたのか」です。「屋良建議書」とは、琉球政府主席であった屋良朝苗が、本土復帰に際し、県民の要望や将来あるべき沖縄の姿などをまとめたもの

「涙がにじんだ事は事実。遂に来るべき日が来た。しかし、その内容に差し出し、さささと「独立」した日本本土政府の責任感ほどのようなもの

## まい・しよっと (26)



スニーカーの裏底？ いえ、2200年前の秦の兵士の靴の裏 (京都・京セラ美術館「兵馬俑と古代中国展」にて。撮影・K)

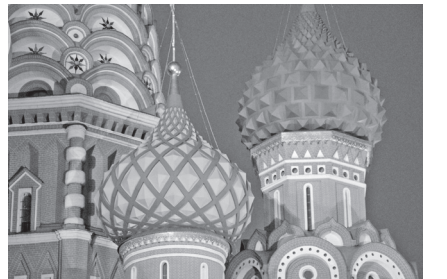
左の「跪射俑」(弩を持って待機中)の後ろに回ると、この靴底が。

8000体以上といわれる兵馬俑は、人物の顔が一人一人違うということでも有名だが、靴の底までこんな細かい仕事が行われていたとは。

今も次々と発見があり、すべての発掘調査が終わるまでにはまだ100年かかるそうだ。

撮影OKだったのがうれしい。(5月22日まで開催)

1960年代の歌声運動で唄われた歌には、名曲『カチューシャ』に代表されるロシア民謡がたくさんあった。その一つに『ロシア人は戦争を望むか』があった。60年以上も昔のことなので正確には憶えていないが、歌詞はこんなようだった。



「戦争を望むかロシア人に聞け 広い野や畑緑の大地に 白樺の陰でまどろむ兵士に君よ聞いて みよ ロシア人が戦争を望むかと...再び我らの祖国の大地に 兵士の血潮を流してはならぬ 帰りを待つ母や若い妻たちに 君よ聞いて みよ ロシア人がロシア人が戦争を望むかと...」

米ソ対立の時代、ソ連(ロシア、ウクライナ、白ロシア...)は平和勢力の先頭に立つ国と多くの人々に考えられていた。私もそう信じていた。軍民合わせ、第二次世界大戦の戦死者が一番多いのはソ連2000万人、次がドイツ500万人、日本は300万人と言われていた。二度と戦争はしたくない」という気持ちがあふれていた時代だ。

その後、米ソの対立競争は極限に達し何度か核戦争の瀬戸際までいった。やがてソ連はその政治的野望を止めた。そのやり方は大ロシアの復活、身近な敵を次々とつくり出すナチスばりのやり方だった。手間暇の足りないなか、欧米のやり方だ。手間暇の足りないなか、欧米のやり方だ。手間暇の足りないなか、欧米のやり方だ。

### 投稿 ロシア人は戦争を望むか

兵庫 石塚健

ロシア・ウクライナ 引けばいいと思ってい

ロシア・ウクライナ 引けばいいと思ってい

ロシア・ウクライナ 引けばいいと思ってい

ロシア・ウクライナ 引けばいいと思ってい

ロシア・ウクライナ 引けばいいと思ってい

ロシア・ウクライナ 引けばいいと思ってい

ロシア・ウクライナ 引けばいいと思ってい

ロシア・ウクライナ 引けばいいと思ってい